

◀ ヤング頑張ってます ▶

3 隻目の乗船を終えて

川崎汽船株式会社 佐藤 亮

皆さま初めまして、川崎汽船の三等機関士の佐藤亮と申します。2014年10月に入社し、現在3年目になりました。乗船経験として、LNG船に2回計10ヶ月、VLCCに7ヶ月、それぞれ乗船致しました。

3隻目の乗船を終えて思うことは、自分が機関士としてまだまだ未熟である、ということです。例を挙げると、造水器を思い通りに運転調整できなかったり、ポンプのセンタリングに1日かけてしまう等の失敗です。機器に関する知識、整備作業における技能、それらが圧倒的に自分に不足していると日々痛感させられました。知識を吸収する為には普段から五感をフル活用して機器を観察し、整備においては作業を安全かつ迅速に行うにはどうしたらいいか、常に頭をフル回転させて取組まなければならない、と強く感じました。

次の乗船では、一度失敗した事を繰り返さぬ様に今まで以上に向上心を強く持って仕事に取組み、一人前の機関士に近づけるよう努めます。また安全に対する意識もさらに高め、船の安全運航の一翼を担い得る海技者を目指して頑張ります。

ここから先は私の休暇の過ごし方についてご紹介します。船員の特権ともいえる長期休暇では、趣味である鉄道旅行を大いに満喫しています。

前回の休暇では北京からモスクワまでシベリア鉄道で旅行しました。シャワーのない列車に6泊7日乗車するのは大変でしたが、モ

ンゴルの平原、バイカル湖などの雄大な景色や、他の乗客との交流など、大いに楽しむことができました。



(トロント～バンクーバー間を結ぶカナディアン号)

今回の休暇ではカナダの西海岸のバンクーバーからケベックシティまで、鉄道に乗っておよそ5,000km移動しました。特にバンクーバーとトロント間を走る「カナディアン号」の4泊5日の旅は特に思い出に残るものとなりました。

カナディアン号は1950年代に製造されたレトロな車両を使用したカナダを代表する伝統列車で、豪華な食堂車やシャワールーム、展望車も備わっています。



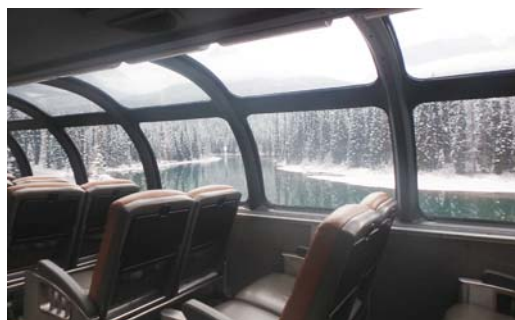
(列車内で食事中の筆者)

寝台車の切符には朝昼夕の食事の料金が含まれています。食堂車で出される食事は一流ホテルのように豪華で、非常に美味しかったです。シャンパンのサービスやビールのテイasting、ミュージシャンによるギターの演奏などの小さなイベントも車内で行われていました。

車窓はロッキー山脈、大穀倉地帯、森林地帯など毎日全く異なる景色を楽しむことができます。私は日中の殆どを2階建ての展望車で過ごしていました。1階部分ではビールやワインの販売もあり、私は日中からずっとワイングラスを片手に、壮大な景色を眺め、満喫しておりました。車窓からは、日本ではまず、見られないような大自然の景色をほろ酔い気分で眺めていれば、4泊5日の時間はあっという間に過ぎていきました。

今回も一人での列車旅でしたが、今後人生のパートナーができた暁には、二人でこの列

車に再乗車して、この感動を共有したいと強く思いました。



(展望車からの眺め)

後半は自分の趣味全開で書いてしまいましたが、休暇中は趣味に打ち込み、次の乗船に向けて英気を養うことが大切であると私は考えています。皆さまも是非海外の寝台列車の壮大な旅行をされては如何でしょうか。最後まで、お読み頂き有難うございました。

創造力は無限大

Global Energy & Mechatronics

主な事業・取扱い商品

- ★石油製品／化成品販売
- ★各種自動化計装システムの設計／販売／技術サービス
- ★機械／部品／物流資材販売



郵船商事株式会社
NYK TRADING CORPORATION

本 社 〒105-6134
東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービル 34階
TEL : 03-5408-7101(代) FAX : 03-5408-7151
<http://www.nyk-trading.com/>

支 店 関西支店 広島支店 門司支店 九州(長崎)支店
東日本エネルギー営業グループ(横浜) 上海駐在事務所
ロンドン支店 ロサンゼルス支店